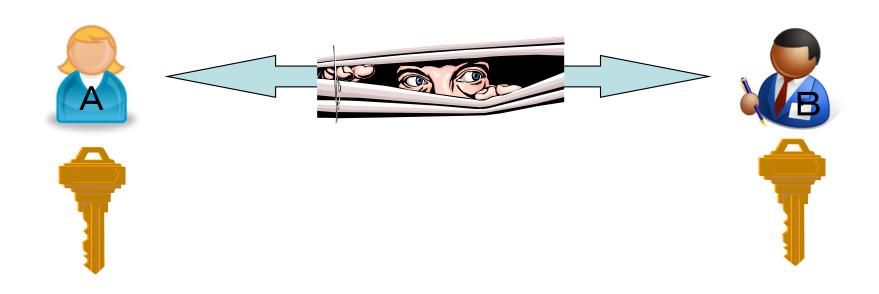
鍵共有法について

秘密鍵共有プロトコル

AさんとBさんの間で、暗号通信に使う鍵を決めたい。ただし、2人の通信は盗聴されている。 どうすればよいか?



巡回乗法群と原始元

• べき乗の計算をpを法とする剰余類で考えてみる $y = 5^x \pmod{11}$

X	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
у	5	3	4	9	1	5	3	4	9	1

 $y = 2^x \pmod{11}$ $\rightarrow 2$ は、法11のもとで原始元である

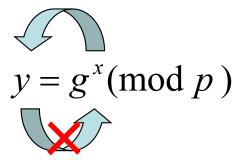
X	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
У	2	4	8	5	10	9	7	3	6	1

 F_p の原始元をgとすると、 $1\sim p$ -1の数は全てgの形で表せる

$$g^{p-1}=g^0=1(\operatorname{mod} p)$$
に注意

離散対数問題

大きな素数p(10進数で300桁以上)を法とするとき:



- xからyを計算するのは(計算機では)簡単
- 一方、yからxを計算するのは(世界最高速の計算機 でも)時間がかかり過ぎて難しい(準指数時間)

Diffie-Hellman(DH)鍵共有法



(準備)大きな素数pと原始元gを決める



- (1)乱数aを決める
- $(2) y_A = g^a \pmod{p}$

を計算する

(3) y を送る

(1')乱数bを決める

$$(2')$$
 $y_B = g^b \pmod{p}$ を計算する

(4) y_B を送る

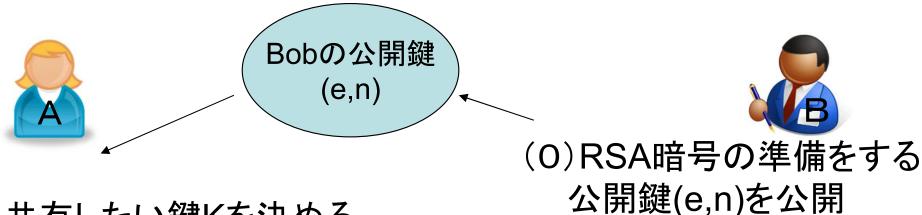
$$(5)K = y_B^a (\text{mod } p)$$
を計算する

$$(5')K' = y_A^b \pmod{p}$$
 を計算する

$$K = y_B^a = (g^b)^a = g^{ab} = (g^a)^b = y_A^b = K' \pmod{p}$$

K=K'であり、同じ鍵の値が共有できた!

公開鍵暗号による鍵共有方式



- (1) 共有したい鍵Kを決める
- (2) C=K^e (mod n)を計算し、 C Bobに送る ______

(3)Cを復号(K=C^d (mod n))し、 共有鍵Kを得る